

「オーガニックコットン販売士資格検定講座」 2020

講座概要

「オーガニックコットン販売士」の資格取得のため、オンライン講座と実習ツアーを受講し、販売力アップのための知識を習得。修了者には、証書のほか、販売士のバッジ等を付与。

<オンライン講座 1~4>

開催日時：1：2020年10月6日（火） 13:00~16:30

2：2020年10月9日（金） 13:00~16:30

3：2020年10月13日（火） 13:00~16:30

4：2020年10月20日（火） 13:00~16:30

* ZOOM 活用を予定しますので、PC やタブレット等のリモート対応可能が前提となります。

<実習ツアー>

開催日時：2020年10月22日（木） 終日

開催場所：山梨県南アルプス市 小林メリヤス(株) 他 終日 * 都内集合解散

【参加費】

全工程：50,000円（JOCA 正会員 45,000円 準会員 47,500円）（税別）

* Session8（ツアー）については、旅費・飲食代等実費 12,500円（税別）を別途ご負担いただきます。

学割：20,000円（全工程、ツアー実費も含む）（税別）

* 限定3名（書類選考の上、早割利用者は8月初旬、通常申込者は10月初旬に結果をお知らせします。）

【お申込】

● **第一次締切：7月31日（金）**

* 早期申込特典として、一律1,000円割引。

● **最終締切：9月30日（水）**

* ただし、定員に達した時点で終了とさせていただきます。

● 最低催行人数に達しない場合はやむを得ず中止の場合があります。

【主催】特定非営利活動法人 日本オーガニックコットン協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町29 作道ビル302

TEL：03-3341-7200 E-mail：office@joca.gr.jp URL：www.joca.gr.jp/

（お問合せ、お申込みはE-mailにてお願いします。）

◆オンライン講座 オーガニックコットン販売のための基礎知識習得

オリエンテーション	ガイダンス	講座説明・受講生自己紹介
Session 1	コットンの基本を理解する	素材としてのコットンの基本を理解することで、販売力や開発力につなげる。原綿の評価の仕方、産地や品種による違い、その上手な活用方法、天然繊維としてのコットンの魅力を科学的な根拠をもとに解説する。
Session 2	なぜオーガニック？	オーガニックはなぜ良いのか？なぜ必要なのか？オーガニックコットンの基礎知識を学ぶにあたり、オーガニックを選択する理由を、改めて整理する
Session 3	オーガニックコットンの生産を学ぶ	オーガニックの基本は、農業生産にある。オーガニックの生産の原則、オーガニック認証の流れやオーガニックコットン生産の現状を確認する。オーガニックコットン栽培における特徴を、土づくり・種・栽培管理・収穫の工程ごとに整理する。
Session 4	テキスタイルの認証の仕組み、種類を確認する	テキスタイルの中でも、オーガニックコットンにかかわる様々な認証がある。「認証」の仕組みを解説し、GOTS や TE の OCS 認証基準ごとの特徴を整理する。その基準が設けられた背景や認証が広がることによる社会的な影響力を把握することで、要求された事項への理解が進む。また、表示の違いも整理し、販売の最前線へ正確な知識を提供。
Session 5	オーガニックコットンの特徴を理解する	オーガニックコットンを使ったと名乗る製品は様々あるが、オーガニックコットンを材料とした製品の幅を確認する。現在、オーガニックコットン製品を開発、取り扱いなどを行っている業者から、具体的な製品の特徴を紹介。オーガニックコットン製品の魅力や可能性を探る。

◆オンライン講座 販売力アップのためのレッスン

Session 6	エシカルファッション	そもそも、ファッションというものは、時代の流れを敏感に察知し、それをファッションを通して表現するものである。地球環境の変化は、ファッションの先端に、影響してきている。テキスタイルに関わるものが押さえておくべき、ファッションがもたらす社会への影響を学ぶ。
Session 7	オーガニックコットン販売士としての知識習得確認	Session1～Session6 で学んだ事項を、販売の現場を想定しながら、ワークショップ形式で理解を深める。 また、試験を通して習得力の確認をし、販売士の称号を付与するためのまとめを行う。

◆実践から学ぶ

Session 8	農場・工場見学ツアー	オーガニックコットンの栽培現場に出向き、収穫体験をしながら、栽培の流れや作業工程を学ぶ。さらには、GOTS 認証工場にて、実際の工程、管理ポイントや記録管理などを確認し、一般の製造加工との違いを検証する。後日、見学して学んだことをそれぞれまとめて、報告書を提出してもらい、完了確認者に修了証を送る。
-----------	------------	---

※時間、順番等は多少変更になる可能性がありますのでご了承ください。